

平成 28 年度 研究成果報告書

Research Achievement Report FY2016

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパⅡ講座・准教授
氏名 Name	石黒 暢
専門分野 Academic Field	社会福祉学

主たる研究テーマ Principal Research Subject	北欧と日本の高齢者介護に関する実証的研究
<p>研究代表者をつとめる科研採択課題「福祉ガバナンスと介護労働の変容に関する国際比較研究」(基盤 (B)) では、日本とデンマークのウェルフェア・テクノロジー関連施策における福祉ガバナンスについて分析し、2 回の学会報告を行った (The 13th East Asian Social Policy Annual Conference における報告 “Do Care Robots Play a Role in Japanese Eldercare?” と日本社会福祉学会第 64 回秋季大会における報告「デンマークの高齢者介護におけるウェルフェア・テクノロジーの活用」)。また、関連して、論考「デンマーク高齢者介護研究最前線」(『生産と技術』Vol.68, No.3, pp. 101-103. 2016 年 7 月 10 日, 一般社団法人生産技術振興協会) と論文「高齢者介護のガバナンスーデンマークのウェルフェア・テクノロジー施策からの検討」(『IDUN - 北欧研究 -』22 号, 大阪大学 言語文化研究科 言語社会専攻 デンマーク語・スウェーデン語研究室. 2017 年 3 月 31 日発行予定) を執筆した。研究分担者をつとめる大阪大学国際共同研究促進プログラムの採択課題「超高齢期高齢者のサクセスフルエイジングを支援する介護福祉サービスの開発に向けた認知脳科学的・老年社会学的研究」(研究代表者: 齊藤弥生・大阪大学大学院人間科学研究科教授) においては、ドイツとスウェーデンで調査を行い、高齢者の健全なこころの維持を促す介護サービスに関する調査を実施した。同じく研究分担者をつとめる科研採択課題「ソーシャルワークの実践理論形成に関する実証的研究: 事例を通じた地域・国際比較研究」(基盤 (B), 研究代表者: 上野谷加代子・同志社大学社会学部教授) においては、国内外の地域福祉実践の調査を行い、参加と協働による生活課題の解決を目指す実践の分析を行った。また、公益財団法人テクノエイド協会からの受託研究「デンマークにおける福祉用具の種目に係る調査」では、デンマークで 2 度にわたって調査を行い、福祉用具の種目に関する調査報告書を執筆した。</p>	